

心ふれあい SA吹田通信 213号

発行 SA吹田 ☎ 06-6388-3380 〒564-0004 吹田市原町3-7-2 小川忠夫 ogawataaosasuita@yahoo.co.jp
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.html>
プロダ:心ふれあいSA吹田

今年度初 本格的活動 博物館でおもちゃ教室 スタッフ13名参加 こども参加者30名

久しぶりにおもちゃ部会の活動ができました。密を避けるためにもスタッフが多く参加して相対的に子どもの人数を少なくしました。おもちゃの種類は大変多くなり、子どもたちはいろいろなおもちゃを多く作ることができ満足度も大きかったと思います。



SA吹田おもちゃ部会長 藤森重治

おもちゃ部会として久しぶりの活動の出来るイベントで市立博物館に於いて「手作りおもちゃ作り教室」が開かれました。コロナの感染の中、人数の制限など予防対策の徹底された中で、また各人工作道具の持ち込みもあり午前午後に分かれて作品作りを進めることになりました。作品は多種多様で好きなものをいくらでも作っても良い条件で進められ、出来た作品も162個も出来上がりました。スタッフも13名の参加があり、今期最後のイベントかと思いますが、有意義な楽しい1日になりました。来期は良い方向になるよう祈念します

今回のお世話係

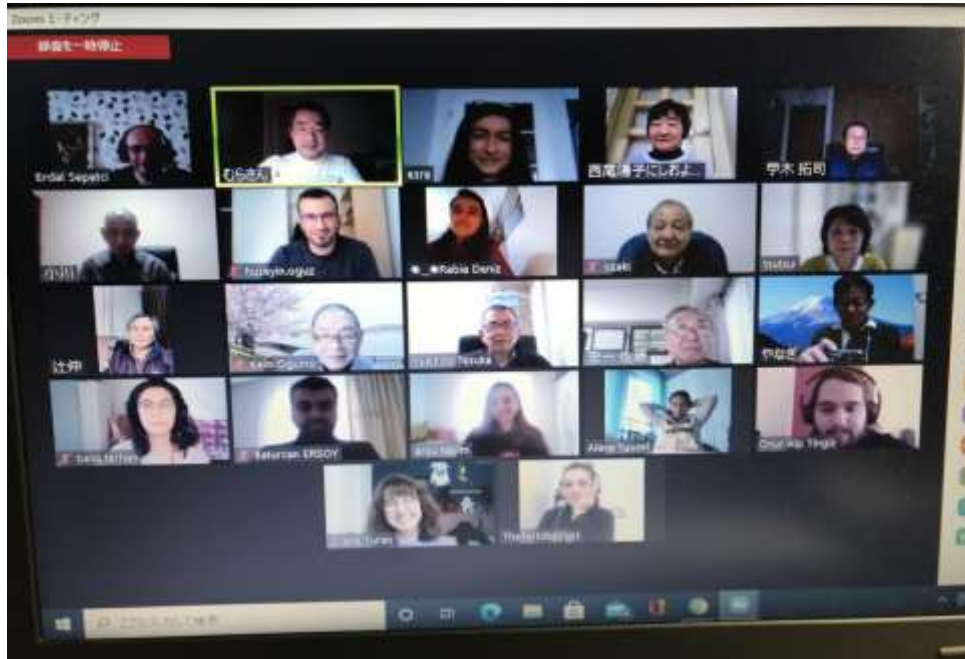
SA吹田副会長 松森一夫

緊急事態が解除されたとは言えここから出ることは絶対無い様に安全対策に心を配りました。お道具は博物館からあらかじめ連絡されており、ほぼ皆さんがお持ち頂きました。久しぶりのイベントでスタッフもお客様も楽しい時間を過ごしました。5歳から就学前児童～3年生と幅広い格差の中をそれぞれ考えた作品を紹介し子供たちは喜んで帰りました。ご父兄はわが子の手先の動きに忍耐を学んで帰られたことでしょう

国際交流部会第二弾

外国の若者と日本の高齢者の交流

遠い外国 トルコ共和国と zoom で交流



SA 社大阪のお誘いで「オンラインによる国際交流」を2月からは始めました。初回はトルコで日本語を学んでいる7名（16才～53才：平均年齢23歳）とのZoomによる交流です。毎週日曜日の夕刻、1時間程度行っています。全体会合の後、4名（日本人2名、トルコ人2名）程度のグループに分かれ日本語で会話します。テーマは決められていますがどんどん広がります。日本の若者とさえ話す機会が少ない高齢者にとっては心地よい刺激を受ける時間になっています。

国際交流部会 手塚之博

トルコの若者との交流会に参加して 筒井 利枝子

トルコの日本語学校の生徒さん、年齢も日本語学習の目的も様々。首都アンカラの学校だけど、各地から集まっているので、クルド人をはじめ、色んな民族の文化を知れるのは面白い。トルコでのコロナ対策も興味深い。（日本で始まる小中学校のタブレット配布。トルコは数年前に配布して、弊害が多くて中止したとか・・・）

高大の授業等で、日本語会話のお相手に行ったことはあるが、日本に居ながら海外の方と交流できるようになったのは、数少ないなのコロナのお陰かも!!

トルコの若者との交流会に参加 尾崎秀顯

トルコの人たちとオンライン交流を実際にやって思うことは、ハードルは全然高くないことです。日本語で大阪弁まじりでも、トルコの知識がなくてもOKです。週一度、その都度テーマはあります。夢は何か、家族のこととか。それはきっかけで、話は広がります。トルコでは、コロナ禍、65歳以上は外出禁止でした。何より日本の知識、特にアニメなどをトルコ経由で日本の若者事情を知ったりします。会話をすることで、お互いが相手の国に興味を持つのが一番の利点でしょう。図書館で「トルコ現代史」と「わがまま歩きトルコ」を借りました。好奇心ある限り、いつまでも頭は元気です。シニアになると過去の教訓を語りたがりますが、トルコの人たちと交流することでダイバーシティに触れ未来への希望を抱きます。老年も大志を抱けましょうか。

今年度の総会について

4月30日(金) 10:00~12:00

メイシアター・レセプションホール

コロナ感染が変異ウィルスの拡大等不透明な状況ですが、一応「4月30日(金)」に実施を予定しています。4月の感染状況をみて実施方法は柔軟に対応します。(最終決定4月9日)

日時;	2021年4月30日(金)10:00~
場所;	吹田市メイシアターレセプションホール
式次第	第1号議案~第6号議案
部会報告	おもちゃ部会・歌体操部会・国際交流部会・福祉部会
食事会	コロナ状況によって対応。状況によっては中止もあり 弁当・教室方式前向き・黙食・食事後マスクして会話 食事後歌体操・おもちゃ作りも実施する方向で検討します。

4月以降の活動を期待!!

おもちゃ関係

- ①おもちゃ学校…4月13日より・24名の受講者
- ②科学工作教室…4月17日より・20名の参加者
- ③科学実験教室…5月15日より・25名の参加者
- ④各期のおもちゃ教室 各10名程度4月3日より順次

歌体操関係

歌体操ボランティア養成講座

社協ボランティアセンターと共催で今年で9回目の歌体操ボランティア養成講座を開催します。

開催日時 令和3年4月6・13・20・27・5/11(すべて火曜日)

13時30分~15時30分

場所 吹田市立総合福祉会館)

申し込み 吹田市社協ボランティアセンター 06-6339-1254

会員の広場

テーマ:自由(活動・趣味・失敗談・想うこと・何でも可)

歌体操市民塾 神田明子

コロナのニュースで始まり終わる日々がいつまで続くのでしょうか。今日の感染者は何人かしら、ワクチン摂取も始まるみたい。変異ウイルスも多くなりいろんなことが起こります。山歩きやランチ会、朗読、民謡踊りも中止になり不安ばかりが募りますが、少しずつ前に進んでいる気配もあります。そして緊急事態宣言解除になり歌体操再開です。嬉しい～!! リモートもできず待っていたのです。もちろんマスク、消毒、間隔もあけて、手もつなぐ...でも加藤さん藤川さんがいて仲間がいる。これを待っていました。お久しぶりです。もうじきですよ、みんな頑張っているのですから。歌って、体操して、話せますように! コロナに負けるな!

おもちゃ部会 沖野幸夫

コロナよさらば

コロナ禍前の令和元年まで、年間を通してやっていた事がある。月一回の地元の歩こう会。月二回のカラオケ同好会、そして幾つかの同会と一緒に、年一回の発表会。更に月二回の体操教室で練習するエアロビクス、これも年一回の発表会をしたりして結構充実した毎日であった。勿論その合間に?におもちゃのことを考え、試作し、作成していた事も事実です...。そして令和二年、おもちゃのことは別にして、これらの行事がすべて無くなってしまった。そしてそれらの幾つかには、年・数回の飲み会が付いていた事も、残念に思う要因の一つかと...。令和三年の今年、少しでも早く元の生活に戻れる様切に願っています。

心ふれあいSA吹田4月の主な予定

SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
4月9日	10:00	役員会	小川忠夫	総合福祉会館
4月30日	9:30	総会	小川忠夫	メイシアター
4月28日	9:00	印刷	熊田真也	総合福祉会館
おもちゃ部会	時間	内容	担当	場所
4月7日	10:00~	例会	元野 節	総合福祉会館
4月13日	10:00~	おもちゃ学校	新井 憲	ゆめ未来館
4月12日	9:30~	ロボット研究会	長澤慎治	総合福祉会館
歌体操部会	時間	内容	担当	場所
4月22日	10:00~	定例会	柏原律子	ゆめ未来館
4月6・20日	10:00~	市民塾例会	加藤昌子	ゆめ未来館
4月6,13,20,27,5/11	13:30~	ボランティア養成講座	加藤昌子	総合福祉会館
国際交流部会	時間	内容	担当	場所
4月13日	13:00	定例会	手塚	Zoom

編集後記

一年ぶりに部会の予定表を記載できました。予定通り実施できることを望むばかりです。コロナのリバウンドがないことを願い、活動できますように!! 小川記

